

「春の火災予防運動」

令和5年4月20日（木）～令和5年4月30日（日）

札幌市東消防署

春は空気が乾燥し、さらに風が強まるため、火災が発生してしまうと、簡単に燃え広がってしまいます。火の元には十分にお気を付けてください！

札幌市の今年の火災発生原因（4月1日現在）1位は「こんろ火災」、2位は「電気火災」となっております。そこでこんろ火災を防ぐポイントをいくつかご紹介いたします。



こんろ火災

- ☞ こんろを使用しているときはその場を離れない
- ☞ こんろの周りは整理整頓し、燃えやすいものを置かない
- ☞ こんろやグリル内の油汚れは清掃する

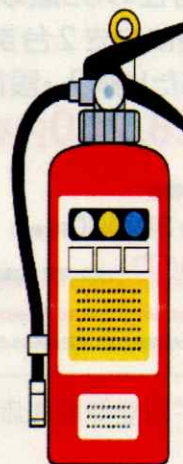
※火を使用しないIHクッキングヒーター（以下IH）でも火災は発生します

札幌市では令和4年中にIHを使用した天ぷら油の過熱発火による火災が6件発生しており、揚げ物設定で調理していない場合や、鍋底が反っている鍋の使用、油の量の不足などにより、IHについている過熱防止装置が正常に作動しないことがありますので、取扱説明書を確認し、適切な取り扱いを心掛けましょう



古い消火器ありませんか？

- ☞ 規格省令改正に伴い、旧規格の消火器は、2022年1月1日以降設置できません。
- ☞ 新規格の消火器は右図にあるとおり、「文字表示」ではなく「絵表示」となります。旧規格の消火器が設置されていたら、新規格への交換をお願いいたします。



詳しくは札幌市のホームページをご覧ください。→

<https://www.city.sapporo.jp/shobo/yobo/kinkyu.html#anatanoshokaki>



SAPPORO

02-N06-23-601

R5-2-449



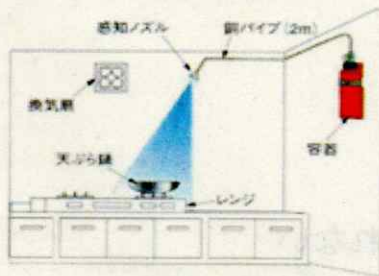
自動消火装置



設置費助成事業

どんな装置があるの？

【壁面設置型】



消火器型の本体を壁に取り付け、銅製の管を伸ばして、こんろやストーブなどの近くに設置します。

【天井設置型】



天井または梁に設置します。本体を天井内に埋め込み放出口のみを天井から出すことができます。

助成条件など

- 対象者** 市内居住の65歳以上の高齢者のみで構成される世帯
- 助成限度数** 1世帯につき2台まで
- 助成額** 1台あたり購入・設置に要した費用の**最大28,700円を助成**

※原則9割助成。購入設置費の9割が28,700円を超えた場合、助成額を28,700円とする。



例 購入・設置費が30,000円の場合



例 購入・設置費が40,000円の場合



まずは登録販売店に相談しましょう！

登録販売店一覧は市内各消防署で配布または札幌市の

ホームページにて公開しております。



札幌市HP : <https://www.city.sapporo.jp/shobo/yobo/koreisya/jidoshoka.html>

札幌市東消防署：東区北24条東17丁目 TEL011-781-2100

